

健生食輸発0618第1号
令和8年6月18日

各検疫所長 殿

健康・生活衛生局食品監視安全課
輸入食品安全対策室長
(公印省略)

食品衛生法第26条第3項に基づく検査命令の実施について
(ベトナム産ライムの葉のパクロブトラゾール及びプロピコナゾール並びにミャンマー産緑豆のチアメトキサム)

標記については、令和8年3月31日付け健生食輸発0331第1号(最終改正：令和8年6月16日付け健生食輸発0616第1号)により通知したところである。

今般、ベトナム産ライムの葉のパクロブトラゾール及びプロピコナゾール並びにミャンマー産緑豆のチアメトキサムについて、食品衛生法第23条に基づく輸入食品監視指導計画の検査命令の解除要件を満たすことから、同通知の別添1を下記のとおり改正するので、御了知の上、関係事業者等への周知方よろしく願います。

記

1. 別添1のベトナムの項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
ライムの葉及びその加工品(簡易な加工に限る。)	—	パクロブトラゾール プロピコナゾール	別表1の3によること。	平成17年1月24日付け食安発第0124001号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値(0.01ppm)を超えるパクロブトラゾール及び基準値(0.01ppm)を超えるプロピコナゾールが検出されるおそれがあるため。

を削除し、

2. 別添1のミャンマーの項中、

製品検査の対象食品等	条件	検査の項目	試験品採取の方法	検査の方法	検査を受けることを命ずる具体的理由
緑豆及びその加工品 (簡易な加工に限る。)	—	チアメトキサム	別表1の3によること。	平成17年1月24日付け食安発第0124001号「食品に残留する農薬、飼料添加物又は動物用医薬品の成分である物質の試験法について」によること。	基準値(0.05ppm)を超えるチアメトキサムが検出されるおそれがあるため。

を削除する。